



機体活用プロジェクト『空恋』

「九州の楽園 宮崎市号」就航決定！

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋洋)で取り組む機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、宮崎県宮崎市の「九州の楽園 宮崎市号」が、6 月 1 日(日)*に初フライトを迎えます。

初フライト当日は、宮崎空港において、就航記念セレモニーを 52 便(宮崎発 07:35 羽田着 9:10)出発前に予定しております。*就航開始日は機材状況等により前後する場合があります。予めご了承ください。



機体活用プロジェクト“空恋”
「九州の楽園 宮崎市号」

宮崎市は「太陽と緑」に象徴され南北に約 36km に渡る海岸線を有し、太平洋に沿って、流れる黒潮によって温暖な気候に恵まれています。美しい松の大樹海の一ツ葉海浜をはじめ、亜熱帯植物の繁殖する青島の国定公園日南海岸につらなる景色は南国情緒にあふれています。

今年、市制 90 周年を迎えることを記念して、『食・スポーツ・神話・花』をテーマに、「九州の宮崎市号」を通して宮崎市の魅力を PR すべく、これらのテーマが今回の機体モチーフになっています。

ソラシド エアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1 機体 1 自治体を基本に、1 年間機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自の 방법으로 PR していただきます。

ソラシド エアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。